紫筍

第 36 号

平成 5 年

都立文京高等学校同窓会会誌　　1993年 9 月 1 日刊

目　次

表紙写真……表一
目　次……表二
新会長あいさつ「四期　静谷晴夫」……四期B　静谷晴夫……一
同窓会活性化宣言……二～三
『同窓生の集い』お知らせ　杉本安弘……四
西岡先生、細木先生追悼寄稿文（3期A　太田敏夫）……五
一、行雲流水「鶴田」……一期C　鶴田　熙……六
二、西岡先生の思い出「赤坂正雄」……二期C　赤坂正雄……六
三、西岡先生とヤキイモ「武田正人」……31期F　武田正人……七
四、西岡先生を偲んで「平岩了」……32期I　平岩　了……七
五、敬愛する細木先生の死を悼む……一期B　日末正明……八
母校の現状についての報告……九
教職員異動について……一〇～一一
進学状況、就職状況……一二～一三
不明者リスト……一四～一五
同窓会協賛者名刺……一六～一九
奨学金申込者……二〇
会計報告、編集後記……表三

表紙題字　3期A　太田敏夫

新会長あいさつ

四期B　静谷晴夫

平成五年四月十日に文京高校で開かれた同窓会幹事会で同窓会長に選ばれました旧制四期の静谷でございます。

昭和二十三年、同窓会創立時から四年間副会長として、また昭和三十一年から四年間会長として、同窓会の運営に参加させて頂いておりましたが、それから三十数年振りに再び同窓会を活性化せよこの命難を頂いて年令を省みることもなく、就任することになりました。

三十数年の間の世の中の変遷は著しく、高等学校の変革もまた急でありました。当然、同窓会もその運営に変化があるべきであったと思われる中に、比較的静かに坐している状態でありました。それが、昨平成四年の校舎改築を機に五十周年の周年行事を開催する運びとなり、同窓生有志を中心としての活動が勃然として起こり、見事大成功に終了することが出来ました。

これを機に永年にわたり同窓会長を務めて頂いた渡辺剛彰氏がご勇退されることとなりました。

渡辺氏の三十余年にわたる会員の時代に、文京高校は色々の問題を抱え乍らも発展し、同窓会も一万七千人を超える大きな会に成長して参りました。故西岡弘先生を中心に在校された同窓会教職員の方々の大変なご努力により同窓会名簿、同窓会誌「紫筍」の発行を始めとした同窓会活動が続けてこられました。

渡辺副会長を始めとした役員の方々に深甚な感謝を捧げると共に、その功績を大いに称揚したいと思います。

今回、私に与えられました命題は、前にも記しましたように「同窓会の活性化」であります。

この命題は容易そうでいて、仲々に大変なことです。先ず、何と言っても、中心となって頂くのは、文京高校に在籍する同窓生ですが、西岡先生、太田先生が去られ、現在在籍は渡部曜先生お一人です。彼一人に同窓会員からの連絡一切が集中します。先生はご自分の授業の他にあの有名な文京オーケストラの指導もやっておられ、ご多忙この上なしの方ですので、大変に申し訳なく思っておりますが、現状では、お頼りするしかない状態です。

第二に、資金不足です。同窓会活動の第一の仕事は同窓会名簿の作成にあります。これだけで、卒業生からの入会金はほとんど消失します。

次いで、同窓会誌「紫旬」の作成、送付があります。前記しましたように、会員が一万七千余になりますと、その送料だけでもかなりな金額になります。この二つに出費しますと、残りは0か、赤字になります。同窓会が今まで動けなかった理由はこれです。この状態で私への命題は動けです。不可能に近い状態であっても、引き受けたからには、何として動くしかありません。

幸い、私を助けて一緒に苦労して下さる役員の方々と、それに協力してくださる幹事の方々数十名が居られます。この方々と会員の皆様のご協力を唯一の力として頑張って行こうと思います。

本年度に入って既に行ったことは、役員職務の分担です。副会長に夫々の職務を分担して頂いて会務に責任を持って頂くことにしました。昨年まで、年に一回だけだった役員会を月二回のペースで開催し、種々協議しております。役員の協調で会は楽しく、やはり同窓ならではの感を深くしております。今年度は「同窓会の集い」を十月二十四日（日）に開きます。また、そのお知らせも含めて紫旬も八月末か九月始めに発送します。例年より四ヶ月以上早くなります。将来に備えての対応です。今年度から同窓会名簿のコンピュータ化に取り組み始めます。これは時代の要望で、既に他の有名校の多くは実行しており、長い目ではプラスになるはずです。最後に、各活動への協力、活性化があります。文京高校の各部への協力、援助のみならず、そのOB会に対しても協力を行う予定です。具体的には各部の事情もありますので、個々に応じて対処していく予定です。

何れにしましても、今までの同窓会の実績を礎に、新しい夢を築いて行きたいと思います。同窓生の皆様のご協力、御鞭撻を切にお願いしてご挨拶といたします。

同窓会活性化宣言！

世間では様々な組織のリストラクチャリングが進んでいます。そんな波が文京高校にも無縁ではなかったようです。17000名にも及ぶ同窓生を会員として抱えるようになったいま、組織の体質変化は必然とも言える状況です。幸いなことに新会長はこの『同窓会活性化』について、大変な熱意をもっておられます。会長以下、役員一同は各々の仕事の合間を縫って議論を重ね、役割分担しています。

しかし勿論、私たち役員のみが頑張ったところでその成果などたかが知れているのもこれもまた事実なのです。文京高校を卒業したすべての皆さんのご協力が必要です。文京高校はいま、校長先生以下教職員の皆さんが中心となって魅力ある学校作りのために様々な改革を進めておられます。先輩としてただ温かく見守るだけでなく、バックアップしてゆきませんか。そのためにはまず、この同窓会自体の活性化が必要不可欠なのです。今、同窓会は動き始めました。否定的な批判は容易いことです。しかし大切なのはまず行動することです。まず一石を投じ、重い腰を上げることなのです。

今回、静谷新会長は同窓会誌のリニューアルという重責をこの若輩の私に一任されました。同窓会誌といえば、会員をつなぐ唯一のメディアであり、活性化の要となるものです。この御決断もまた、非常に勇気のいることだったと思います。またそれだけ変化を望まれ、そして期待されているのだと解釈しています。この会報が同窓会活性化のひとつのきっかけとなり、多くの同窓生の方々お便りがあると嬉しいのですが……。同窓会新執行部の旗揚げの宴が静谷新会長のご自宅で開かれたのですが、西岡先生とはお隣りの席でした。『頑張ってね。本当に大変だから。誰も何もやらないんだよ。だけど誰かがやらなきゃいけないんだから。一人一人が何かをやらなきゃいけなんだから。』杯を傾けながら、柔和な笑顔で語りかけてくださった先生のお言葉が今もはっきりと耳に残ります。

(37期　佐藤　高史)

■編集部注　西岡先生は、肝硬変のため４月26日にお亡くなりになりました。詳しくは追悼ページに譲ります。西岡先生はお忙しい中、同窓会誌の編集作業などもやってくださっておりました。先生のご尽力なくしてこの紫筍の刊行は継続しえなかったものと考えます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

皆様のお便りを大募集します！

同窓会を活性化してゆくためには今までとは異なる具体的な取り組みが必要です。ここではまず、いくつかの案を提案させていただきます。『賛成！』『こんなことやったらいいのに』『お手伝いします』『こんなコーナーを作ったら？』などなどどんな事でも構いません。皆様のご意見・ご提案を頂ければ嬉しく思います。どしどしお便りをお寄せください。このページから新しい何かがうまれるはずです。

あなたの情報、大募集！

あなたの各種活動を紫筍は応援します。個展を開くから文京同窓生に見てもらいたい、コンサートをひらくから聴きに来て、本を出しました、などなど、ほんとにどんな情報でも構いません。どしどしおよせください。

広告を募集します！

名刺個人広告の募集を再開いたします。同窓会活動を支える重要な財源となりますのでご協力お願いいたします。(一口一万円)法人広告も募集を開始致します。同窓生のビジネスチャンスを拡げるメディアとしても紫筍はパワーを発揮します。(スペースは個人広告の偶数倍、完全版下で)

同窓会後援組織『文京紫友会』会員募集！

同窓会の会員数が非常に増えたため、組織としての機動力が低下したのも事実です。母校愛にあふれる方々に一歩前進した形で同窓会活動に参加していただくため、同窓会直営の『文京紫友会』を新設します。詳しくは資料をご請求ください。

【宛先　〒106 港区六本木7-11-20-208㈱コラージュ内『文京紫友会』会員募集係まで】

■会員資格　都立文京高校で学んだ事のある、または教鞭をとったことのある、母校愛にあふれる者。

■特典　①年２回会員向け会報送付（紫筍とは別にお送りします）②イベントに参加できます。(会員向けの楽しいイベントを企画してゆきます。気軽に参加してください。あなたのネットワークが拡がります。)③会員証を発行します。

名簿情報をお待ちしています。

同窓生名簿を完全なものにし、同窓会活動を活発にしてゆきます。クラスや友人の情報もお寄せください。名簿不記載の場合は事務局で追加訂正します。

各種作品大募集！

在校生・同窓生を問わず、あなたの自信作を紫筍にのせてみませんか？絵や写真や俳句など何でも構いません。優秀作品は誌上でとりあげます。

企画募集！異業種間交流促進！

屋形船でのパーティーなど、同窓生が誰でも参加できる楽しい企画を計画中です。あなたのアイディアをおきかせください。同じ学校の出身者ですから打ち解けやすく、話も弾みます。異業種交流会のような効果もあるのでは？

部活ＯＢ会、クラス会情報コーナー新設

ＯＢ会、同期会、クラス会情報などをお寄せください。紫筍誌上でご紹介します。これから開催するという参加者募集から、盛況でした、といったリポートまで大歓迎。

支部設立をめざします。

文京生は名簿を見ても日本全国はおろか、全世界にまで散らばっています。肩肘張らず、たまに集まって飲み語ろう、それだけでもよいのでは？関西方面など、人数的にもかなりいらっしゃるようです。都道府県単位で支部ができれば素晴らしいですね。幹事をやってくださる方、大募集します。

おたよりをおまちしております！

宛先　〒170　東京都豊島区西巣鴨1-1-5
東京都立文京高校同窓会　紫旬編集部 宛

文京高校同窓生の集い

会長挨拶（本文１ページ）にありますように同窓会活動の一環として毎年「同窓生の集い」を開催いたします。本年の開催要領は下記の通りです。お誘い合わせの上、多数の方がご出席下さいますようお願いいたします。

記

日　時　　平成５年10月24日（日）　午後２時半～４時半
場　所　　母校体育館
内　容　　・新校舎見学
　　・懇親会　　軽食と飲物を用意いたしますのでミニクラス会、
　　クラブOB会にもご利用ください。
会　費　　3000円…同封の専用払込通知票（案内チラシの下段）をご利用下さい。（申込メ切　10月10日）

※なお終了後、本格的な同期会、クラス会、クラブOB会等を積極的に企画・開催してください。（新制２期は既に同期会を計画しております。）

文京高校　職員人事異動について（平成５年）〈敬称略〉

退　職

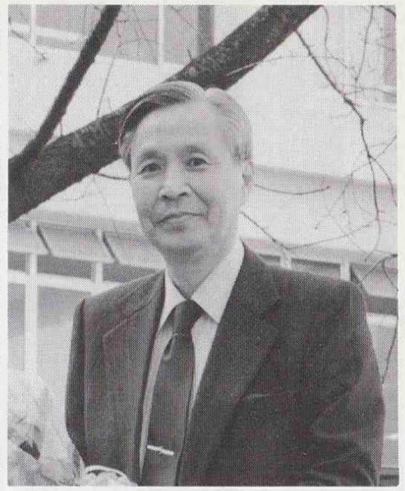
西岡弘　（昭和23年国語嘱託）
稲留土洲　（昭和42年～数学）田柄高校（嘱託）
花田久美　（平成元年～用務）北園高校（嘱託）

転　出

奥野勉　（平成４年～教頭）久留米高校長
吉田孝　（平成60年～国語）淵江高校
深沢信美　（昭和49年～体育）明正高校
福本正道　（昭和56年～体育）駒場高校
清水真　（昭和59年～体育）小金井工業高校
高山恵美子　（昭和57年～家庭）北野高校（定）
平尾勝弘　（平成３年～事務長）足立工業高校
菅原千恵子　（昭和63年～事務）（目黒）中根小
岩崎かづえ　（昭和63年～事務）（新宿）戸山小

転入

玉田　隆　教頭　練馬高校教頭より
中田浩一　国語　両国高校より
小泉淑子　国語　青井高校より
荻原章徳　科学　練馬高校より
臼井哲郎　体育　豊島高校（定）より
渡辺　子　家庭　八丈高校より
佐藤恵子　家庭　小笠原高校より
池田　栞　数学（嘱託）富士森高校より
金子賢太郎　事務長　鮫洲工業（定）より
森　孝子　事務　豊島高校より
高橋真理子　事務　向ヶ丘高校より
十時一枝　用務　豊島病院より



四月初めに西岡先生から退任のご挨拶をいただいた。

長い文京高校生活の「思い出」は「学年の纏めとしてのお付合い、学校紛争、自由選択システム、ほこり高き文京へ清掃で挑戦、校庭の草花による美化、校務内規、国語科旅行四十年間、同窓会活動、資料収集、校舎改築……」と、最後に「……」をつけて、まだ挙げたい気持ちをこめておられた。（例えば、西岡先生のお骨折りで今まで七回開かれた現旧職員の集い。今年一月のお便りには「会議室が整いましたら、なんとか復活したい」と書かれていた。）

私が生徒二、三十名のゆったりした中で、週四時間「源氏物語」を講義できたのも「自由選択システム」のおかげであった、と思わずにいられない。せっせとモップがけをして、空時間や放課後に美化に努めておられたこと、作業着に着換えて、正門わきに坐りこんで花の苗を植えておられた姿、国語科旅行でのあれこれ。思い出されることは多い。それぞれ一つ一つに多くの紙幅が必要なことどもを、先生は簡単な表題の羅列の中に押し込めておられた。

平成五年度の同窓会幹事会は、当初四月一七日ということになっていた。ところが、その日は西岡先生がヘルニアの手術のために大塚病院に入院中になることから、急遽一週間繰り上げることになり、私も会計監査を急ぎお願いした。

幹事会には、近年になく多数のご出席をいただき、執行部の交代が決定したが、昭和二三年赴任以来六三年退職まで、引き続いて嘱託として今年三月まで、病気療養の五年間――その時の手術の輸血で肝炎になり、それが長期にわたって先生の肝臓を蝕むことになったのだが――を除いて、終始母校にあって同窓会の役職と、室務を担われた西岡先生には、今後もいろいろとご援助いただかなければならなかったし、先生も月に一度ぐらいは学校に足を運ばれる心づもりでおられた。

四月一五日、私は先生宅に電話をした。そろそろ手術だろうと思ったからである。ところが、一三日入院、一四日手術と、ことは予想より早く進んでいて、「無事にすみまして、じきに退院できそうですから、どうぞご心配なく。」との、奥様のお話であった。

翌日午後、大塚病院には奥様もおられ、先生は至極お元気であった。

「今日は水っぽいかゆで、おかずの味付けもなかなか結構。食べないと点滴だから、残さずに食べた。点滴も、手の甲になって、昔に比べると楽になった。」

「甘いものを食べれなくて残念ですね。」「退院するまでの辛抱。」

「そんなに話されて、痛みませんか。」「これくらい話すのは何ともない。」

持参した椿の話から、学校で茶毒蛾騒動のあった時のこと、失業保険の話、私の白内障に関して手術の話と、障りはしないかと気にしながら小一時間の長居になってしまった。「糖尿があるから傷のつきが遅いかもしれない。」と先生は言われたけれど、ご自身も近日中の退院を思われていた。

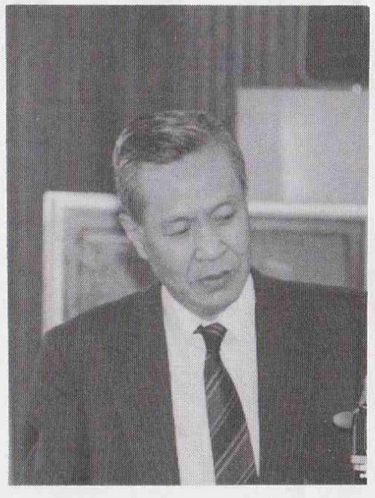
その翌々一八日には、市三会恒例毎年四月の学校での会合があった。西岡先生も毎年出席されていた。その席で、前日に先生が思いもかけぬことで集中治療室に移され、処置がなされたことを聞いた。私は仰天するばかりであった。

「入院中でよかった。」と言うことばは、その通りで、すっかり治まって、後に聞くと、洗顔やトイレもご自分でされるようになったとのことであった。だが――。

二六日早朝、再度の静脈瘤破裂で、不帰の客となられた。葬儀委員長（町会長）のことばによれば「肝硬変」であった。

二七日の通夜、二八日の葬儀では、壱岐坂上の先生宅前の道には人々の焼香の長い列ができた。

（三期Ａ　太田敏夫）



「行雲流水」

一期C　鶴田　熙

四月半ば級友の八木君から電話が入った。〝西岡君が入院している〟と云う。廿三日、都立大塚病院へ見舞いに行く。聞いていた話では食道静脈瘤破裂出血ということで大変だなと思っていたが一命をとりとめ一般病室に移ったばかりであった。思ったより元気そうで、洗面、手洗にも廊下の手摺をつたい歩いていると云う。そんなことをしていて大丈夫かなと不安がよぎった。しかし本人は冗談を云い退院の日数を勘定している位なので〝あまり無理をするなよ〟と云って別れた。エレベーターのところまで送ってくれた夫人も何となくほっとした顔でもあったが……。

三日後の廿六日、死去の知らせを受けた。ただただ驚くのみ。

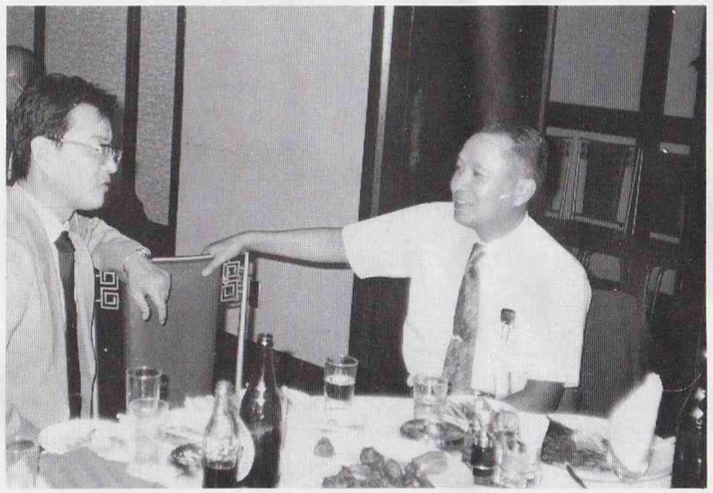
彼とは市立三中時代、Cクラスで共にした仲間であり戦後お互いに結核で療養していた同病の仲間でもあった。彼は長年Cクラスの会のまとめ役としてその中心となり、常に真摯な態度で事に尽くされていた。又、私の悴がたまたま文京に入学し、彼からPTAをやってくれと半分おしつけられたかっこうではあったが、これも縁かなと思い卒業するまで彼と相談しつつその一員に加わっていた。

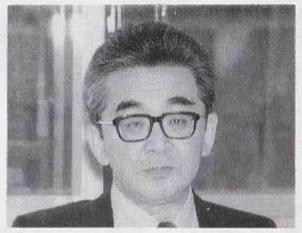
四月一日投函日付の退職通知に〝今後の人生は「行雲流水」の心境で大切にしたい〟と述べていたが、その心境で時を過ごす間とない急逝であった。

持病のヘルニアの手術もし、何の気兼ねもいらず澄子夫人と旅をする願いも適わず、さぞ残念なことであったろう。

自宅でおこなわれた通夜・葬儀には道にあふれるばかりの参列者が数々の思いをこめ、故人を偲び冥福を祈っていた。

合掌





西岡先生の思い出

二期C　赤坂正雄

私が創立二年目の市立三中に入学したのは昭和十六年四月で、一期生が西岡先生の学年でした。その頃は上級生との交流などありませんでしたから、在学中は先生のことは全く知りませんでした。はじめて先生と言葉らしい言葉を交わしたのはそれからしばらくしてからです。

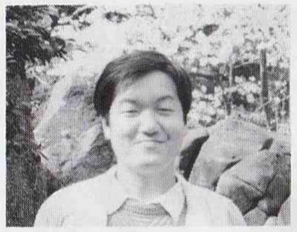
それは昭和二十二年の秋のことだったと記憶しています。私は当時の大塚窪町にあった学校に通っていましたが、ある日西岡先生からそこに在学している同窓生に相談があるから集まるようにと声がかりました。話は、本郷の元町小学校を借りていて、まだ校名は文京高校にはなっていなかったとお思いますが、その母校の上級生にこの学校を紹介し勧誘しようではないかということでした。どういう結論になったのか思い出せませんが、話し合いの間にも常に細かい配慮をされる方だという印象を強くもったものでした。

それから二十年ほど後、文京で先生が学年主任をされた時ご一緒させていただきましたが、学期・年間の計画、準備そして実施にあたっての綿密さに接し、あらためてあの日の印象を思い浮かべたものでした。せっかくそういうよい機会を得ながら一年を残して転任することになり、今もそれを済まないことをしてしまったと心苦しい気持ちでいます。

昨年の五十周年の折にお会いした時にはいつに変わらぬお姿でしたが、それが最後になるとは残念でなりません。

ご冥福をお祈りいたします。

（昭29～44、母校在任）



西岡先生とサツマイモ

31期F　武田正人

私にとって西岡先生の思い出は、やはり「園芸」につきると思う。

当時、毎週金曜日の六時間目になると、先生も私たちも作業服に着替え、リヤカーにスコップや鍬を乗せて校内中をのし歩き、花壇や空き地の整備をしたものでした。

慣れぬ手つきでスコップや鍬を使っている私たちを、先生は笑って見守ってくれたものでした。

この「園芸」最大のイベントが、秋のヤキイモ大会でした。春に植えたサツマイモの苗から、秋には大きなイモがたくさん穫れ、こりをヤキイモにして食べるのです。

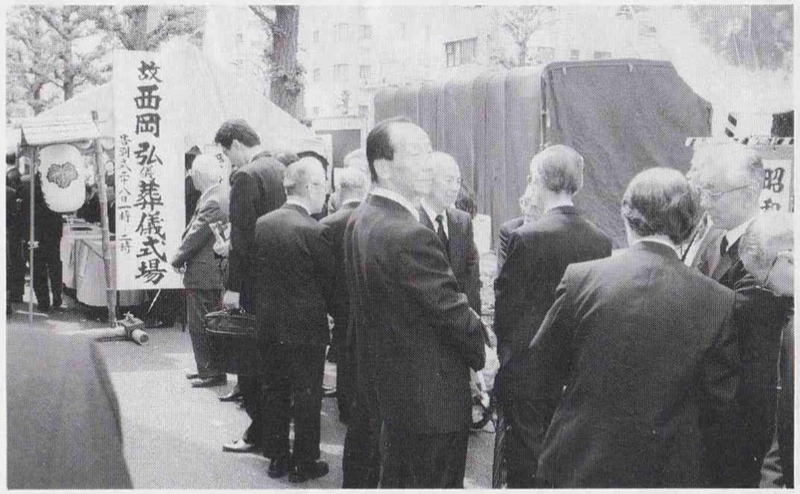
西岡先生は、吉野先生（体育）と交代で、朝から焚火を起こし、ヤキイモの準備をしていてくれました。

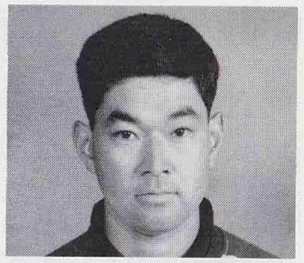
昼頃からイモを焼き始めるのですが、最初一〇人程だった人数が、時間と共に増え、焼き上がる頃には三〇人以上に膨れ上がっていました。みんなでヤキイモを食べ始めた時の西岡先生の笑顔は最高で、それは授業中の先生とは、また別の笑顔でした。

私が現在の職業へ進んだのも、あの時の楽しさが忘れられなかったからと言っても、過言ではないでしょう。

三年程前、同期の「園芸」メンバー数人が池袋の某喫茶店に集まった時、西岡先生にも出席して頂き、楽しい一時を過ごしましたが、それが先生との最後の思い出となってしまいました。

数々のすばらしい思い出を作って頂いた西岡先生に感謝し、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。





西岡先生を偲んで

32期ー 平岩　了

今年の三月二十一日の夜、電話のベルが鳴り、受話器を取ると西岡先生からの「結婚九周年、おめでとう。」という言葉でした。久しぶりに西岡先生の近況や文京高校の様子などを開きましたが、今年の三月に文京高校の嘱託を終えて、第二の人生ということをお話していました。文京高校一筋に過ごしてきた先生にとっては、寂しそうな様子が言葉の端々に伺え、文京高校での年月の重さを改めて感じました。最後に、

「西岡先生、長い教員生活ご苦労様でした。」と電話を切りました。しかし、これが先生との最後の会話になるとは、夢にも思いませんでした。

高校時代二年間、I組のクラス担任として、また私たちの仲人として、公私共にたいへんお世話になりました。西岡先生というと最初に思い出すことは、教室での姿よりも放課後園芸服に帽子、右手にはスコップという格好で、一年中土をいじり草花を手入れしている姿がいかにも印象的であります。草花などの自然を愛する気持ちからなのか、たいへん温厚な人柄で授業などでも声を荒げたりすることもなく、当時のI組のなかなか一筋縄ではいかない連中を相手に、騒然としている教室の中で、優しい語りかけで注意している姿が、今でもよみがえってきます。

最後になりますが、文京高校に生涯を費やしてきた西岡先生の御冥福をお祈り申し上げます。

敬愛する細木歳男先生の死を悼む

市三会会長・一B　末　正明

五月十四日早朝、前島茂雄君（一D）の知らせで急ぎ朝刊を読む。やはり事実か。ほぞぎとしお＝元日弁連副会長・元高知弁護士会長・十二日午前八時四十分内臓疾患のため高知市の病院で死去。八十一才と記されていた。今でも鮮明に残る細木先生の思い出は、半世紀前の市立三中草創期に逆上る。

当時の細木先生は、お若く希望に燃えておられた。ある日の授業時間に先生は、私達生徒の前で、『自分は今、司法試験に挑戦中だ。合格するには六法全書をマスターせねばならない。そこで私はトイレで、六法全書を毎日、一頁ずつ記憶しては破り捨てる勉強を実行している。』と大変ユニークな学習法をご披露され、生徒全員が一斉に哄笑したことがあったが、程なく先生は難関を突破され、後日朝鮮で検事さんをなさっておられると、お聞きした。

戦後の昭和五十四年になって、市三会員の川上光男（一B）君・鶴田熙（一C）君と私の三人〻、四国旅行をした際に、高知県在住の信田重昭（一B）君のご案内で、当時ご健在だった三中初代校長川島源司先生をお訪ねし、約三十五年ぶりに、川島先生ご夫妻と細木先生のお三方にお目にかかることが出来た。そして源司先生宅で、高知名物の豪快な皿鉢（さはち）料理の歓待に預かり、一夜三中時代を偲び談笑し、夜更けまで痛飲した思い出がある。

そして何と言っても昨年十月、都立文京高校創立五十周年・校舎改築記念の祝賀会に、実に半世紀ぶりに今浦島として登場され、小柄な先生が埋もれる程初期卒業生たちの歓迎を受けられたが、その日在京数時間で高知に日帰りなさるなど、僅か半年前まで若物顔負けのご活躍ぶりだった先生が、突然逝去されてしまい、感無量で誠に惜別の念に耐えません。終生法曹会の現役として「至誠一貫」土佐人特有の「イゴッソー」で通されたわが生涯の師のご冥福を心からお祈り致します。

母校の現状についての報告

文京高校の現状について校長先生よりお話を頂きましたので同窓生の皆様に、御報告いたします。

今年度、新入生356名（男子176名、女子180名）が入学しました。皆さんが新聞等でご承知の通り、第４学区での人気は例年どおり高く、多くの受験者がありました。その結果、入試の成績も昨年よりも大変良かったとのことです。入試の結果は公表されていませんので、詳しい事は判りませんが、同じグループの竹早高校と同じレベルの合格者が約三割いるとの事です。合格発表の後に不合格者を出した中学校から何件かの問い合わせがあったそうです。このような例は過去になくどうした事なのか学校側でも不審に思った所、その原因は受験産業の出した合格予想ラインより高かった事が原因のようです。この様な事は過去にあまり例の無い事ですが、本年度、予想以上に文京高校が人気があった結果ではないでしょうか。試験で八割以上を取れても、内申書の点数が不足して合格出来なかった生徒もいるという話も聞いています。いずれにしても嬉しい話です。

第二の報告は、東京都教育委員会の認可があれば、文京高校は平成六年度よりコース制の高校になります。第四学区では初めてのこころみです。二年前から校内で慎重に検討した結果、教職員の合意を得て、現在、都教育委員会と話し合いが進んでいるとの事です。

校長先生のお話によれば、三つのコースが予定されています。

(1)　人文コース（仮称）

国語、社会が得意か、この教科を重点に勉強したい生徒を考え、また、将来文学、法律、経済等のいわゆる文系に進みたい生徒だけでなく、教育、体育、芸術等に進む生徒も対象に考えているコースです。

(2)　外国語コース（仮称）

英語が得意か、この教科を重点に勉強したい生徒、将来英語以外の言葉を勉強したい生徒を対象にするコースで、第二外国語も学べます。今のところ、フランス語、ドイツ語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語等がリストアップされています。

(3)　自然コース（仮称）

理科、数学が得意か、この教科を重点に勉強したい生徒を対象に考えています。但し、物理、化学、数学を中心とした理工系だけでなく、将来医学、薬学、看護、福祉、家庭等に進むための生物、化学、実験や実習を重視した教育課程が想定されています。

その他、三年生の時にコースを超えた自由選択があるのが特徴です。

この様にこれまでの都立高校にない新しい試みを文京高校は考えています。この案が都教育委員会から認められますと、来年の平成６年から実施されます。我等が母校、文京高等学校にこれまで以上の同窓生のご支援をお願いいたします。

卒業生進路(合格)状況

平成５年４月現在

1．進　　学

＊四年制大学

(1)国公立大学

大学名	現役	浪人	合計
(国立)			
帯広畜産大学		1	1
埼玉大学	1		1
千葉大学	1		1
筑波大学	1(1)		1(1)
電気通信大学		2	2
東京学芸大学	1		1
東京農工大学	1		1
(公立)			
北九州大学	1①		1①
東京都立大学		1	1
国公立大学合計	6(1)①	4	10(1)①

(2)私立大学

大学名	現役	浪人	合計
青山学院大学		1	1
麻布大学	1		1
足利工業大学		1	1
亜細亜大学		1	1
跡見学園女子大学		1	1
岩手医科大学		1	1
江戸川大学	1(1)		1(1)
桜美林大学	3(1)		3(1)
神奈川大学		1	1
関東学院大学		1	1
学習院大学	1		1
北里大学	2(1)	1	3(1)
杏林大学	1	1	2
国立音楽大学	2		2
敬愛大学		1	1
工学院大学		5	5
神戸学院大学	1(1)		1(1)
国学院大学		2①	2①
国士館大学	6(3)	3①	9(3)①
駒澤大学	1	3	4
埼玉工業大学	1	2	3
芝浦工業大学		2	2
淑徳大学	1	1	2
湘南工科大学	2		2
白百合女子大学	1(1)		1(1)

注：（　）は合格者の中の推薦合格者数
　　○は合格者の中の二部合格者数

大学名	現役	浪人	合計
順天堂大学	1		1
城西大学	4(2)	12	16(2)
上智大学	1(1)		1(1)
女子栄養大学	2(2)		2(2)
女子美術大学	1		1
駿河台大学		2	2
成蹊大学	1(1)	1	2(1)
専修大学	1①	5	6①
創価大学	1(1)	1	2(1)
大正大学	3		3
高千穂商科大学	1	2	3
拓殖大学		2	2
玉川大学	1	1	2
多摩美術大学		2	2
大東文化大学	2(1)	8	10(1)
千葉工業大学	1	1	2
中央大学	2(1)	4	6(2)
中央学院大学		3	3
中京大学	1		1
津田塾大学		1	1
帝京大学	4(2)	9	13(2)
桐蔭学園横浜大学	1	1	2
東海大学	3		3
東京家政大学	2	2	4
東京家政学院大学		2	2
東京経済大学		2①	2①
東京工科大学	1(1)		1(1)
東京国際大学	2(1)	2	4(1)
東京情報大学		1	1
東京造形大学		1	1
東京電機大学	1	5	6
東京農業大学		1	1
東京理科大学	1	2	3
東邦大学		2	2
東洋大学	5	19②	24②
東洋学園大学	1		1
獨協大学	2		2
西東京科学大学	1	1	2
二松学舎大学	1	1	2
日本大学	4	11	15
日本女子体育大学	1		1
日本福祉大学		1	1
白鶴大学		2	2
佛教大学	1		1
文教大学	3(1)		3(1)
法政大学	2(1)	4	6(1)
武蔵野音楽大学	1		1
町海大学	2	2	4

大学名	現役	浪人	合計
明治大学		3	3
明治学院大学	1	2	3
明星大学	3(1)	3	6(1)
八千代国際大学		1	1
酪農学園大学		2	2
立教大学		1	1
立正大学	2(1)	9	11(1)
流通経済大学	1	3	4
早稲田大学		3	3
私立大学合計	93㉖(1)	171⑤	264㉖⑥

四年制大学合計	99㉗②	175⑤	274㉗⑦

＊　短期大学

(1)国公立短期大学

短期大学名	現役	浪人	合計
東京都立医療技術短大	1		1
東京都立商科短大	1(1)		1(1)
東京都立立川短大	1		1
国公立短期大学合計	3(1)		3(1)

(2)私立短期大学

短期大学名	現役	浪人	合計
青葉学園短大	2		2
秋草学園短大	1(1)		1(1)
明の星女子短大	2(1)		2(1)
跡見学園短大	4(1)	1	5(1)
上野学園大学短大	1		1
浦和短大	1		1
大妻女子大学短大	2		2
川口短大	1		1
川村短大	3(2)		3(2)
関東学園女子短大	1		1
学習院女子短大	1		1
共立女子短大	2		2
恵泉女学園短大		1	1
国際短大	2(2)		2(2)
駒沢大学	2(1)		2(1)
埼玉純真女子短大	1		1
埼玉女子短大	2		2
産能短大	1		1
淑徳短大	7(1)		7(1)
尚美学園短大	1		1
昭和音楽大学短大	1		1
昭和女子大学短大	4	1	5
実践女子短大	2		2
十文字学園女子短大	7(3)		7(3)
城西大学女子短大	3		3
女子栄養短大	1(1)		1(1)
女子聖学院短大	3		3
女子美術短大	1		1
鈴峯短大	1(1)		1(1)
田中千代短大	1(1)		1(1)
帝京女子短大	1		1
帝京平成短大	1(1)		1(1)

短期大学名	現役	浪人	合計
東海大学短大	1	2	3
東京家政学院短大	1		1
東京家政大学短大	8(4)		8(4)
東京経済大学短大	1		1
東京女子体育短大	2(1)		2(1)
東京成徳短大	1		1
東京農業大学短大	1		1
東京文化短大	1(1)		1(1)
東京立正女子短大	1		1
東洋女子短大	1		1
東洋大学短大	5(2)		5(2)
東横学園女子短大	3		3
日本経済短大	1(1)		1(1)
日本女子体育短大	1		1
日本体育大学女子	1		1
日本大学短大		1	1
富士短大	6(1)①		6(1)①
文化女子大学短大	3(1)		3(1)
文京女子短大	1(1)		1(1)
文理情報短大	1		1
宝仙学園短大	1		1
北海道女子短大	1(1)		1(1)
武蔵野女子大学短大	1		1
白白学園女子短大	3		3
立教女学院短大	1		1
立正大学短大	4(1)		4(1)
和洋女子短大	1		1
私立短期大学合計	115㉚①	6	121㉚①

短期大学合計	118㉛①	6	124㉛①

＊　専門学校

専門学校名	現役	浪人	合計
[工業系]			
中央工学校	1		1
東京科学電子工業専門学校	3		3
東京工業専門学校	2(1)		2(1)
読売江東理工専門学校	2		2
読売東京理工専門学校	1		1
日本電子専門学校	1		1
トヨタ学園日本自動車整備専門学校	1(1)		1(1)
青山製図専門学校	2(2)		2(2)
[医療系]			
国立王子病院付属看護学校	2		2
国立大蔵病院付属看護助産学校	3		3
国立療養所東京病院付属看護学校	2		2
東京専売病院高等看護学院	1		1
東京逓信病院高等看護学院	1		1
東京都立豊島看護専門学校	2		2
横浜市大学医学部付属高等看護学校	1		1
佼成看護専門学校	1		1
慈恵青戸看護専門	1		1
聖マリアンナ医科大学	2		2
帝京高等看護学院	2		2
東京医科大看護専門学校	1(1)		1(1)
日本医科大学看護専門学校	1		1
日本大学医学部付属看護専門学校	2		2
東京医療専門学校	1(1)		1(1)
東京医薬専門学校	2		2
[衛生系]			
香川栄養専門学校	1(1)		1(1)
東京調理師専門学校	2(1)		2(1)
服部栄養専門学校	2(1)		2(1)
中央理容専門学校	1(1)		1(1)
東京総合理容美容専門学校	1(1)		1(1)
東京都理容学校	1		1
[教育・福祉系]			
東京都練馬高等保育学院	3		3
道灌山学園保育専門学校	1		1
帝京大学福祉・保育専門学校	1		1
東京福祉専門学校	1		1
日本福祉教育専門学校	1(1)		1(1)
文京社会福祉専門学校	1・		1

専門学校名	現役	浪人	合計
[商業実務系]			
お茶の水スクールオブビジネス専門学校	1(1)		1(1)
サンシャインビジネス社会福祉専門学校	1		1
村田簿記学校	1		1
大原簿記学校	1(1)		1(1)
津田スクールオブビジネス	1		1
東京スクールオブビジネス	2(1)		2(1)
東京パシフィックビジネスカレッジ	1(1)		1(1)
東京商科学院専門学校	4(1)		4(1)
東京法科学院専門学校	8(2)	1	9(2)
東京法律専門学校	1		1
国際観光文化学院	2(1)		2(1)
駿台トラベル専門学校	2(1)		2(1)
東京スチュワーデス専門学院	1(1)		1(1)
東京観光専門学校	4		4
日本ホテルスクール	3②		3②
国際医療管理専門学校	1		1
[家政系]			
国際手芸学院	1		1
武蔵野服飾美術専門学校	1(1)		1(1)
文化服装学院	2(2)		2(2)
[文化・教養系]			
お茶の水外語学院専門学校	5		5
横浜 YMCA 学院		1	1
神田外語学院		1	1
早稲田外語専門学校	1		1
東京外語専門学校	1(1)		1(1)
KAKO インターナショナルデザイン	1		1
インテリア・センタースクール	1		1
東京科学芸術専門学校	2(2)		2(2)
日本デザイン専門学校	1		1
国立音楽院	1		1
東京コンセルヴァトアール尚美専門学校	1		1
東京アナウンス学院	1		1
東放学園	1(1)		1(1)
日本ジャーナリスト専門学校	1(1)		1(1)
舞台芸術学院	1		1
スポーツエジュケーションアカデミー	1		1
セントラル社会体育専門学校	1		1
日本ウエルネススポーツ専門学校	1		1
合　計	113(30)②	3	116(30)②

2．就　職

(1) 公務員　計５名

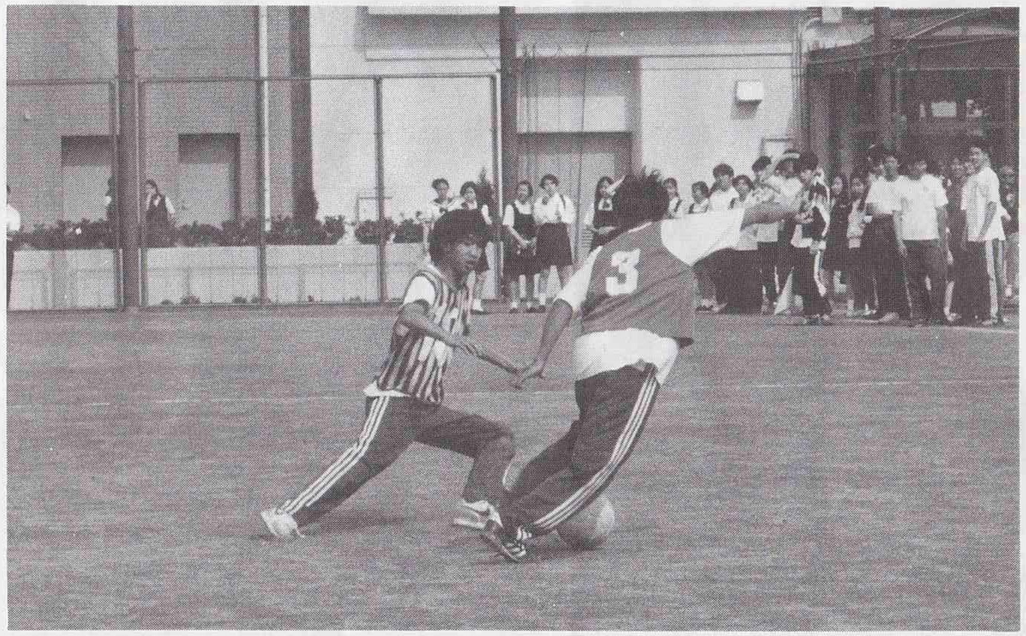
男子２	東京都職員、郵便外務職員
女子３	税務大学校、郵便局、板橋区職員

(2) 会社　計14名

男子 4	西濃運輸㈱（トラック整備士）、㈱ホテルニューオータニ（調理師見習い）
	大日本印刷㈱（事務）、㈱スタット（コンピュータのオペレーター）
女子 10	東京短資㈱（事務）㈱東京都民銀行（事務）、㈱三貴（販売）
	㈱マリークワント　コスメチックスジャパン（ビューティスタイリスト）
	㈱ホテル　センチュリーハイアット（サービス）、㈱丸井（販売）
	㈱東急ストア（販売）、資生堂東京中央販売㈱（ジューティコンサルタント）２名
	㈱ホテルニューオータニ（サービス）

不明者リスト

19A天野晴久
石井　康
尾瀬修一
金子康夫
川村修司
久下谷武保
小島徳則
藤野　崇
高見沢(葦原)美保
植松マスミ
小島令子
斎藤洋子
高木由美子
中井久美子
野倉早苗
増山よう子
三田村涼子
山口容子
19B板谷　宗
小林秀正
佐野雅章
竹内真敏
藤春　清
渡辺真一
上野節子
遠藤峰子
大川節子
大串ねね
大野公代
大道裕美
酒井恵子
菅谷美登里
坪井教子
村上(中河)正江
高瀬(宮内)充子
19C石井　章
磯部裕次
小原　隆
大里寿久
加藤久雄
神林和雄
白月良美
久松啓次郎
三和田博志
四ツ谷憲二
大木せつ子
大沢澄江
奥山降子
北野悦子
後藤(清弘)千津子
古賀ふみ子
杵淵(佐藤)百合子
富田貴美子
野口真紀子
浜屋淑子
久木春子
松崎晴子
生城木(向井)愛子
小林(森)節子
山口順子
上野(吉田)純子
19D乾　裕幸
梅沢達朗
岡田　健
川崎　徹
佐藤敏則
高橋哲二
寺田英二
中川秀明
村田　実
吉沢俊男
平野(岩堀)美名子
鈴木(金沢)真知子
皆尾(川上)栄子
阿部(五味)裕子
寺田(斎藤)比砂恵
菅沼(清水)公子
谷本式子
若月(富永)みどり
野村(藤田)芙佐子
福田(堀)美樹子
19E東井輝夫
梅原修一
岡　哲郎
荻原有二
金井重明
木村忠史
草野利行
堂山修一
原田　卓
本田雄二
武藤　潔
村山真一
蓑毛(池谷)知恵子
福島(片桐)長子
富樫(兼坂)二三江
安池(桜井)和子
外沢(篠田)好子
野村(高村)久美子
斎藤(武子)真子
佐藤(馬場)キヨ子
島田(浜崎)啓子
堀口芳子
永山(松尾)紀美子
19F荒井博之
梶野哲夫
木村一博
坂本保夫
下西　明
野辺忠彦
間宮孝次郎
和田英田
西井(青)恵子
藤幡(菊地)マリ子
中山(倉田)貴美子
斎藤麗子
坂間孝子
佐々木(清宮)緑
戸井れい子
19G青山　章
石井慎一
石鍋秀一
内田洋一
大川隆司
川口順一
小中山　彰
鈴木清志
須田　紳
関口敏昭
田中正造
保坂公隆
宮城正雄
矢島　修
山本伊佐男
横内憲男
吉田　明
阿部良子
大久保優子
大湖真理
岸　清江
19H新井信幸
荒川　昭
稲垣幸正
「宇野井勝郎
遠藤俊雄
金田修一
木村良興
倉田信久
島根孝一
清水勇芳
滝田納言
竹松敏雄
徳木一雄
長田茂夫
萩谷方父
林　幸一
古山　博
湯本　裕
嶋村美知子
野川(堀越)ひろ子
19I相磯高宗
井上　登
石井　望
浦野公一
大森　実
柏原典雄
倉島　清
越野俊行
佐藤雅康
志柿　博
謝　禎聡
杉本　至
寺山英一
野中幾夫
福地静夫
松原　正
渡辺克己
鵜沼(久保)洋子
金子(吉田)令子
20A岩本栄一
栗原真一
佐々木正志郎
佐藤洋一
清水好一
菅生理夫
辻　基信
富田高司
西川一幸
深沢　茂
千葉一広
市川美恵子
小野厚子
勝木(栗田)章子
高木俊子
相川(竹田)敬子
上原(頓所)芳枝
早川洋子
近藤(槇原)友子



スポーツ大会より

松沢秀子
松田美知子
宮井貴代美
村田陽子
森住真知子
若林清子
渡辺啓子

20B石田信行
伊東　崇
内山文雄
大井　勉
梶田正樹
坂井清一
萩原照人
浜田純一
松枝真平
浅井陽子
岡本洋子
手谷(尾島)和子
倉守実千代
黒沢さち代
佐藤美千代
大石(佐藤)世志子
鈴木美代子
中島康子
久　淑子
平川昭子
堀内敬子
森田千賀子
渡辺広子

20C石井康広
今沢　裕
梅沢雅一
宇山正美
遠藤　寛
小川耕一
金子正夫
河原　仁
木川広文
小林信介
笹内秀樹
服部恵造
毛利高徳
山本健司
木崎美知子
小塚清子
岩野(小宮)陽子
鈴木幸子
小林(酢谷)みづほ
高橋登美子
堤　初枝
荒木(中村)香織
林　陽子
広瀬直美
牧　あけみ
水野いく子
有田(宮下)みや子

20D大森栄一
斎藤雅司
佐々木徳実
奈良義寛
早川　順
福島　進
宮田広一
青山陽子
五十嵐真紀子
伊藤久美子
今田美貴子
恩田美南子
坂本美代子
中村不二子
森原真弓
八木沢維子

20E岩崎春男
尾形哲男
柿沼良男
小林正己
佐藤博康
相馬樹郎
外川正秀
戸倉敏夫
茂木高志
文珠茂夫
村田一平
吉川博晶
広岡(朝倉)美登里
北島希美子
橘田雅子
栗城さち子
斎藤(小出)やよい
赤澤(小林)伸子
小林摩利子
高橋陽子
平沢利江
福井(安井)律子
吉川とも子

20F今井勇一
河合　洋
熊谷公男
高山耕三
滝本正和
浜田博司
福田耕一
藤井　卓
増吉康二
水沢信一
南　博史
太田美津江
荻野　泉
小崎直子
須崎文子
豊田由理子
丸岡澄恵
北川(宮本)春江

20G浅見耕司
足立芳雄
安部田貞幸
石塚盛一
笠井　清
金子悦男
神尾真二
倉前明人
近藤正幸
主原　泉
滝本義久
谷津行穂
土田　明
津吹雅史
原　啓志
丸岡健二
宮津登志幸
森　教明
森川幸英
森田博明
山口安宣
山本輝三

20H新井康久
飯田俊人
江崎俊夫
神尾邦政
熊野活行
栗原一博
佐々井雄一
佐々木　誠
長沢　勇
中村正士
野沢俊夫
橋立良夫
長谷川吉雄
福島正司
藤田信三
藤原憲治
宮本知三
山本敏雄
吉野英利
豊田(池田)早苗
石川三千子
中嶋(西原)美地世
布地真理子

20I有田八洲穂
池田　節
石山栄一
古俣(市川)光吉
江本秀信
大島英範
大島　務
亀井基和
国分正巳
小林広男
三枝和則
佐々木友夫
神部正路
鈴木　勉
能登　転
林　正徳
平尾高志
平野信義
矢島敏治
山田敏夫
山本　潮
吉田　茂
吉村真一
本図(丸井)教子
山崎紀子

紫筍　継続刊行を応援します！

編集部の急なお願いにもかかわらず心良くお引受け下さいました
同窓生の皆様、ご協力本当にありがとうございました。

国民金融公庫　小諸支店
18期J　小島康正
〒384 小諸市乙1114番地12
Tel(自)0267-23-0431
(会)0267-22-2591

株式会社　斉藤商店(精肉・食品卸)
代表取締役
29期F　斉藤智夫
〒112 東京都文京区白山5-1-15
Tel03-3815-5771
FAX03-3816-2981
Tel03-3815-0029

野中滋税理士事務所 税理士
18期C　野中　滋
事務所〒170 東京都豊島区駒込1-3-6
アザリア駒込802
中根宏税理士事務所内Tel03-3945-8594
自宅〒170 東京都豊島区東池袋2-52-1
Tel03-3982-6492

弁護士
7期D　大辻正寛
事務所〒102 千代田区九段北1-9-14
九段ハイム707号
Tel3239-4099 FAX3221-9460
自　宅〒274 船橋市三山1-11-15
Tel0474-75-9401

加藤友和建築設計室
一級建築士
19期I　加藤友和
〒115 東京都北区赤羽2-56-10
Tel03-3903-4710
(自)〒351 朝霞市朝志ケ丘
4-10-13-409
Tel048-474-2085

18年間も毎月開いている
同窓有志のサロン
市三会
世話人－B 末正明－B 栗原正昭4E
榎本幸三
※入会ご希望のOBの方
は世話人・末まで
Tel03-3811-0755

宮本智法律事務所
18期H　宮本　智
〒169 東京都新宿区北新宿1-8-23
アムハードビル7F
会社 Tel03-5386-6911(代)
自宅 Tel03-3926-5354

丸山歯科医院 歯科医師
8期B　丸山記久麿
〒113 東京都文京区本駒
込5-44-2
病院・自宅 Tel03-3821-2294

星野家具店
19期E　星野久男
〒173 東京都板橋区仲宿40-4
Tel03-3961-9567

北部製糖株式会社
9期F　仲田　普
〒900 那覇市楚辺231
Tel098-855-3378(自宅)
098-867-0501(会社)

静谷歯科医院(歯科一般)
4期D　静谷栄夫
(午前)〒170 豊島区駒込3-11-3
Tel03-3915-1108
(午後)〒170 豊島区西巣鴨3-8-15
Tel03-3915-0072

津田沼病院 院長
8期D　梶本伸一
〒275 千葉県習志野市津
田沼1-18-45
Tel0474-79-2611
FAX0474-79-2674

フラメンコ・スペイン舞踊教室
アトリエ・ラ・ダンサ
21期G　小林伴子
〒169 新宿区高田3-13-8
ヨシミビルB2
Tel03-3980-5658
(自)Tel0484-44-6627

富士写真フイルム株式会社
プロフェッショナル写真部課長
12期C　杉本安弘
勤務先〒106 東京都港区西麻布2-26-30
Tel03-3406-2068 FAX03-3406-2140
(自)〒174 東京都板橋区小豆沢4-11-3
Tel03-3966-6056

鈴木金属工業株式会社
常務取締役
4期D　鷲田吉秀
〒263 千葉市稲毛区宮野
木町1551-21
Tel(自)043-251-0833
Tel(会)0474-76-3111

有限会社 白金グレース
代表取締役
四期C　今泉勝彦
〒108 東京都港区白金2-7-23
Tel03-3446-7520

株式会社 トキタ
代表取締役
26期C　時田公代(きみしろ)
本社〒174 東京都板橋区
坂下1-17-19 トキタビル
Tel03-3960-7701
FAX03-3558-6980

㈱東武百貨店 広報室
15期E　渡辺芳夫
〒161 新宿区中落合3-1-19-402
Tel(自)3954-1433
(会)3981-2211

株式会社　村口計画設計事務所
所長・一級建築士・日本工
業大学建築学科教授
5期B　村口昌之
〒150 東京都渋谷区神宮前3-7-1
マリオンビル502
Tel03-3402-2420 FAX03-3402-2512

示現会会員(洋画)
2期A　若林成佳
〒101 東京都千代田区神
田佐久間町1-8
ニュー千代田ビル608
Tel03-3255-5973

中村クリニック 3期B　中村　博 〒170 豊島区南大塚2-32-3 Tel(自)3944-4103 (医院)3945-8072	小室産婦人科医院 院長 三期E　小室陽一 〒114 東京都北区岸町1-12-22 病院 Tel03-3907-0303 自宅 Tel03-3907-0280	中村耳鼻咽喉科医院 一期C　中村信成 〒262 千葉市花見川区幕張町5-252-39 Tel(医院)043-273-7026 (自宅)043-272-6625	弁護士 一期A　渡辺剛彰 〒113 東京都文京区西片2-12-23 Tel03-3811-2989
日東不動産株式会社 (東京都知事免許(9)第6129号) 三井不動産販売㈱特約店 常務取締役 4期E　望月康男 〒153 東京都目黒区下目黒1-3-17 アセンド目黒ビル Tel03-3491-0171 FAX03-3491-1255	北区選挙管理委員会委員長 税理士 四期E　埴原富士雄 〒115 北区志茂1の17の13 Tel03-3901-8554	株式会社 池谷製作所 (メガネレンズ製造・卸売) 社長 一期D　池谷利一 専務 2期D　池谷三郎 〒169 東京都新宿区大久保2-13-1 Tel03-3209-8631	ライセンス保険事務所 1期AB　原　巍 〒240 横浜市保土ケ谷区仏向町874-4-11-101 自宅 Tel045-332-0673 会社 Tel045-312-5024
株式会社　サトウケミカル 医薬部外品製造販売/化粧品製造販売 4期C　佐藤佳男 〒352 新座市野火止8-16-7 会社 Tel048-481-2323 自宅 Tel048-474-8456	フリージャーナリスト(元NHKチーフアナウンサー)各大学・企業・経営研究所講師 3期B 末　利光(講釈師 芸名・神田甲陽) 事務所〒400 甲府市富士見1-17-12 Tel0552-53-8772 FAX0552-53-8722 東京事務所〒112 東京都文京区後楽2-6-1 末ビル内	虎の門 日比谷クリニック (皮膚科・泌尿器科・形成外科 健保扱い) 一期C　山中秀男 (自)〒152 東京都目黒区本町4-8-20 Tel03-3714-9513 医院〒105 東京都港区虎ノ門1-1-20 Tel03-3508-2508	秋葉原運輸株式会社 代表取締役 一期B　若林久人(義朗) 〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-8 ニュー千代田ビル602 Tel03-3251-7513 FAX03-3251-8036 鳥越ターミナル倉庫・渋谷営業所・多摩営業所
㈶水戸市公園協会 理事長 二期A　宮崎敬夫 〒310 水戸市千波町2365-22 Tel(自)0292-41-2079 (勤)0292-44-2888	一ツ橋印刷株式会社 代表取締役 四期C　菊池達長 自宅〒237 横須賀市湘南鷹取6-21-10 Tel0468-66-1493	二期A　樋口良雄 〒112 東京都文京区仙石1-24-11 Tel03-3942-0450	日本スピンドル製造株式会社 社長 一期B　今泉　徹 本社〒661 尼崎市湖江4-2-30 Tel06-499-5551 〒541 大阪市中央区備後町2-5-8 綿業会館 Tel06-203-4801
弁護士 二期E　早川律三郎 〒150 渋谷区神宮前2-30-5 原宿キャステール2093 早川律三郎法律事務所 Tel3475-0330	小林学習塾 一期B　小林一夫 〒174 東京都板橋区東山町5-13 Tel. FAX03-3972-1227	弁護士 二期D　原田策司 原田・井野法律事務所 〒104 東京都中央区銀座7-5-4 毛利ビル4F Tel03-3571-1780 自宅〒145 東京都大田区上池台3-30-1	株式会社　八　洲 代表取締役 一期B　川上光男 〒114 東京都北区本町2-11-6 会社 Tel03-3909-3211 自宅 Tel03-3815-2839
河合楽器株式会社 三期E　柴田哲夫 自宅〒153 東京都目黒区中町1-7-1 Tel03-3719-0520	三崎町医院 成人病相談 一期B　福山正臣 〒101 千代田区三崎町2-21-1 Tel(医院)3261-7446 (自宅)3904-4844 社会福祉法人 全国ベーチェット協会	医療法人 社団湖聖会 理事長 二期A　湖山聖道 銀座病院 Tel03-3541-1151 銀座健康管理センター Tel03-3541-3340 湖山病院(特例許可177床) 〒416 静岡県富士市大淵405-25 Tel0545-36-2000	株式会社　栗原製作所 (各種ディスプレー企画製造) 代表取締役 一期B　栗原正昭 〒111 東京都台東区元浅草4-5-5 Tel03-3841-2515 FAX03-3845-4104

株式会社　末商会 (出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備) 専務取締役 一期B　末　正明(市三会会長) 本社〒112 東京都文京区後楽2-6-1 Tel03-3811-0755 FAX03-3815-7818 飯田橋 Tel03-3269-0257 神保町 Tel03-3261-5111	包装資材及省力機械の総合商社 株式会社　カワムラ 社長二期C　川村長一 常務13期C　川村茂樹 本社〒133 文京区本郷3-20-2 Tel03-3811-2545 営業本部〒136 江東区亀戸9-18-2 Tel03-3636-2711㈹	旅と保険の御用命は ㈱ボア　取締役 2期C　横澤靖夫 Tel03-3812-3584	旅館 朝陽館本家 代表取締役 5期C　種田守宏 〒113 東京都文京区本郷1丁目28番地5号 Tel03-3814-8181 FAX03-3814-8177
社団法人 日本吟道学院 総裁 一期A　渡辺吟神 〒113 東京都文京区西片2-12-23 Tel03-5684-0124	高松診療所(産婦人科) 所長 一期B　野久保泰徳 〒190 立川市高松町2-2-14 Tel0425-27-3541	大橋耳鼻咽喉科医院 5期B　大橋順二 東京都北区滝野川6-9-11 Tel03-3916-8787	一期B　小倉恒雄 〒191 日野市百草971-248 Tel0425-91-1441
野村医院 院長 一期B　野村総一郎 〒302 取手市桑原1081 Tel0297-74-8811	はすみ敬愛病院 リハ科科長 5期E　椎名健二 Tel0294-73-1331 内線22	日東物産株式会社 代表取締役 一期B　高梨　均 〒106 港区南麻布5-11-11 会社 Tel03-3262-3636 自宅 Tel03-3443-3452	旅のアドバイザー (各団体・法人講演会講師) 2期A　河野一郎 自宅〒176 東京都練馬区羽沢2-13-6 Tel03-3993-4554 FAX03-5340-3424
有限会社 小室米店 ユーマート ゆしま店 取締役社長 19期E　小室　茂 〒113 東京都文京区湯島2-11-7 Tel03-3811-1085	JAL グループ デューティーフリーショッパーズ株式会社 代表取締役 3期C　大谷唱二 〒286 千葉県成田市花崎町816-2 タムラビル Tel0476-22-8568 FAX0476-22-8567	㈱コラージュ (各種イベント企画・市場調査) 代表取締役 37期H　佐藤高史 〒106 港区六本木7-11-20 サンリバー六本木208 Tel3402-0819 FAX3402-6387	㈱コラージュ (各種イベント企画・市場調査) 37期F　伊藤和枝 〒106 港区六本木7-11-20 サンリバー六本木208 Tel3402-0819 FAX3402-6387

昨年50周年同窓会は同期会を兼ねて77名参加しました。今年の「同窓生の集い」は自由参加です。私たちは3年に一度同期会「文京4期会」を開催し、その間にクラス会を持ち旧交を温めています。

＊同窓の皆さんにもお薦め致します＊

《昭和27年卒「文京4期会」クラス幹事》

A組	西尾嘉剛	日本板硝子㈱ 輸送機材事業部 技師長	3436—8756
B組	海老原嘉雄	(合)小西商店 代表	3827—7666
C組	大内光雄	大繁観光㈱ 社長	3968—7521
D組	静谷栄夫	静谷歯科医院 院長	3915—1108
E組	榎本幸三	二葉紙業㈱ 専務	3265—6151
F組	平井靖明	高砂設備工事㈱ 常務	3251—6821

文京高校同窓会へのご協力、宜しくお願い致します。

静谷クリニック(内科)

四期B　静谷晴夫

〒170 東京都豊島区西巣鴨4-6-2
病院 Tel03-3910-1136
自宅 Tel03-3910-1219

奨学基金　協力者

（一口五千円）
平成四年一二月～五年六月
（卒期の漢数字は旧制です）

二十口	山本克行	5F
六口	野口孝平	5A
四口	木村駿	3C
二口	奥田宣子	旧職
	人見春雄	旧職
	細田泰生	1D
	新倉和夫	3E
	後藤正八郎	3E
	遠藤得夫	4B
	河野進	1AB
	中野進司	5C
	椎名健二	5E
	右高研至	5F
	椎橋章二	6A
	北島慎一	7C
	梶本伸一	8D
	佐々木望	11D
	高橋裕介	13C
	海保元一	18H
	美土路知之	22H
	近藤宏明	23I
一口	成瀬頴弘	旧職
	柴田善夫	1A
	匿名	1期
	藤ケ谷敏明	3C
	篠原荘輔	3C
	仲田達男	3D
	小室陽一	3E
	三田康久	4A
	菊池達長	4C
	関口修平	3C
	真木昭	3C
	隅田幸男	4C
	藤本裕一	4D
	大塚光	4D
	石崎英雄	4F
	林敏子	5D
	青木一郎	6B
	清野公夫	6B
	中林忠良	8A
	高野達哉	8A
	斎藤由美	8F
	荒木正弘	9E
	青木美代子	10B
	藤崎可雄	10D
	橋本寿美子	11F
	広田寿郷	13C
	猪瀬敏明	14B
	桜井勇	14E
	大橋千寿子	14G
	初谷宏一	15B
	竹本悠	16G
	大橋邦彦	17E
（六〇〇〇円）		
	島田利道	19I
	広瀬明子	21A
	堀田慶三郎	22C
	野口秀子	22G
	中井寿子	23E
	三浦千佳子	24B
	谷光夫	25A
	羽場弘明	27C
	鴨田由利子	27G
	広川勉	29B
	渡辺知子	29C
	鈴木陽子	37G
	丸山里子	42I
	飯田耕一	43F

平成五年四月十七日椿山荘にて、10期同期会が催され10期同窓生の皆様より同窓会へのご寄付がありました。ありがとうございました。

寄付

10期同期会　五万円

同窓会名簿　品切れ

平成五年三月作成の名簿は五月末に品切れになりました。ご送金いただいた分は、平成六年版ができましたらお送りいたしますので、それまでお待ちください。

なお、今回の「紫筍」36号にはクラス名簿を同封しておりません。また、名簿は同窓生以外にはお分かちしていません。

大橋特許事務所　弁理士 17期E　大橋邦彦 〒113 東京都文京区本郷3-30-9 本郷ZSビル 事務所 Tel03-3814-5921 自　宅 Tel03-3957-1533	株式会社 経営開発センター （教育訓練・指導・分析・調査） 代表取締役 5期E　中村昌男 研究所〒101 東京都千代田区神田駿河台2-3-401 Tel03-2395-8363 FAX03-3295-8050	株式会社ハルモニア （貿易卸売） 38期E　江島裕美子 〒106 東京都港区南麻布3-3-1 麻布セントラルポイント2F Tel03-3453-2181 FAX03-3453-2182	福祉機器・介護用品のオーダーメイド テンクラフト 30期E　八田　隆 〒355-05 埼玉県比企郡幾川村大野1772 （仕）Tel0493-67-1722 （自）Tel0493-67-1644
7期D　河原正三 〒223 横浜市港区すみれが丘23-19 Tel045-592-1942	株式会社 丸井 営業本部 雑貨部 時計・眼鏡バイヤー 主任 35期E　網谷重人 〒114 北区中十条2-8-2 （会）3380-8802 （自）3908-5141	植村設計事務所 代表 7期D　植村邦夫 〒113 文京区白山1-29-10 Tel03-3811-6612	文京高校吹奏楽部ＯＢ会 文吹会
10期A　山中（佐久間）和子 〒671-22 姫路市田井台2-61 （自）0792-67-0673	㈱エルコンパス 代表取締役 10期A　堀江道郎 〒　名古屋市昭和区阿由和通4-18-1 （自）052-841-9818 （会）052-841-4818	武商事㈱ 代表取締役 10期B　武　禎一 〒112 文京区小日向2-19-10 （会）03-3941-2621 （自）03-3943-3007	高千穂産業株式会社 社長 10期A　若尾迫治 〒114 北区田端3-15-3-106 （会）03-3822-1421 （自）03-3827-3200

文京高校同窓会のますますのご発展をお祈りします

名刺掲載賛助金は１口１万円です。（名簿付）

お申し込みは下記にて受付けております。

（法人広告につきまして、詳細、その他はお問い合わせ下さい。

㈱コラージュ内「紫筍」編集部

担当　37期H 佐藤高史　37期F 伊藤和枝　43期D 小泉智子

〒106 港区六本木7―11―20 サンリバー六本木208

TEL 3402-0819　　FAX 3402-6387

スピーディで低価格

■チラシ　■カタログ　■テキスト
■ＤＭ　■事務用印刷　■封筒
■文集　■社報　■月報

多少にかかわらずお気軽に御相談下さい。

株式会社 アート・プリント

事務所　渋谷区代々木3-1-7 ライオンズマンションIF　☎(03)3379-5422
工場　渋谷区代々木1-9-6 パールハイツIF　☎(03)3370-6015
FAX 3379-5421

編集部だより

●今号より新スタッフでお送りしましたが、いかがでしたでしょうか？今年度は『同窓会活性化』を提言する年として、「同窓会の集い」開催を10月に決定しました。これにともない紫筍の編集活動も例年より約四カ月早い９月発行という時間制限の中急ピッチで進められました。お盆休みをはさむ時期だったのですが休日返上で様々な連絡、調整、編集作業を行いました。細かな変更、訂正、そして急げ、急げ、と無理難題ばかり押しつけてしまった我々編集部にも「もう商売抜きですな、頑張ってください。」と笑顔で対応してくださったアートプリントの皆様、お礼の言葉もございません。そして暖かく、辛抱強くご指導、ご協力いただきました諸先輩、先生方、本当に有り難うございました。

●会社が終わるのは６時すぎ、スタッフが集まることができるのは７時過ぎ。印刷屋さんとの連絡もままならず。スタッフもそれぞれの仕事で出張、残業がある。旅先からも電話とFAXの送受信でまるで新聞社の記者のごとく。嗚呼、締切り、しめきり……。文京高校が嫌いになってしまいそう。でもこの紫筍を手にしたらきっと涙するだろうな。隅から隅まで読んでいただけると嬉しい、そんな願いを込めてペンをおきます。

●何もかも初めての作業でとまどうばかり。日程の制限のなかで最大公約数的仕上がりが少し悔やまれます。至らぬ点多々有ると思われますが、今年ばかりはご勘弁を。次号ではさらに充実した誌面でお届けできるのを確信しています。是非お楽しみに。

●名刺掲載の賛助金の突然のお願いのTELに、二つ返事で心よくご協力いただきました皆様には本当に嬉しく思いました。また文京で教鞭をとられたことのある先生方にもご協力をいただきました。編集作業に苦しむスタッフの疲れも吹き飛ぶというものです。正直なところ、経済的・事務的理由によりこのままでは紫筍の継続刊行は困難になるところでしたが、皆様のご協力により継続刊行が可能になりました。そして今年度より法人広告も募集し、更なる誌面の充実と同窓会の活性化を推進してまいります。一層のご協力をお願いいたします。また文京紫友会の会員募集も開始いたします。これは少額ながら年会費を頂戴することによって卒業生の終身会費のみに財源を頼っていた同窓会の脆弱な財政基盤を少しでも改善してゆくものです。新たなネットワークも拡がってゆくでしょう。

ところで、今年の紫筍、読み終わりましたらすぐにお便りをいただけませんか。沢山の同窓生の方々のお便りがあるといいなあと祈っております。締切りに間に合わずお勤めまでお休みして編集作業を行ったＩさんはじめ編集部一同何よりのよろこびです。

●お忙しいスケジュールの中様々な作業・資料収集のお手伝いをしていただきました太田先生（３期Ａ）、渡辺先生（23期Ｈ）、原稿をお寄せいただきました皆様、本当に有り難うございました。この場を借りて御礼申し上げます。さて、気を抜かず次号の準備でも始めますか！？（一同『え～！』）

●今年は校長先生をはじめとした教職員の方々の文京をよくしていこうという熱意がちがいます。我々同窓生も負けていられません。取材を通じてそんな想いを強くしました。

『紫筍』
第36号一九九三年
発行　平成五年八月　日
発行者　東京都立文京高等学校
同窓会「紫筍」編集委員会
編集委員
委員長　37Ｈ　佐藤高史
3Ａ　太田敏夫　23Ｈ　渡辺　曜
37Ｆ　伊藤和枝　38Ｅ　江島裕美子
43Ｄ　小泉智子
住所　〒一七〇　豊島区西巣鴨一―一―五
Tel三九一〇―八二三一
郵便振替番号　東京〇―六二〇一一
印刷　アートプリント
Tel三三七九―五四二二

平成５年度　予算案

◆収入◆	¥9,009,659-
繰越金	¥1,614,659-
利息	¥1,300,000-
会費（13,000×415）	¥5,395,000-
その他（賛助金、奨学金など）	¥700,000-
◆支出◆	¥8,004,800-
経常費	¥5,754,800-
各部（総務、会報各5,000）と事務手当（10,000×３）	¥40,000-
名簿（580部とバラ）	¥2,600,000-
会報（60×15,000）	¥900,000-
送料（72×13,400）	¥964,800-
宛名書き（180,000）と発送費（150,000）	¥330,000-
学校案内（110×2,000）	¥220,000-
後援費（母校、卒業生）	¥100,000-
通信、交通費	¥100,000-
運営費	¥100,000-
表彰費	¥250,000-
記録、写真費	¥50,000-
慶弔費	¥50,000-
予備費	¥50,000-
基本財産	¥2,000,000-
奨学基金	¥250,000-
◆繰越金◆	¥1,004,859-

平成５年度同窓会幹事

会　長	四Ｂ	静谷晴夫	
副会長	４Ｅ	榎本幸三	（総務）
	５Ｄ	林　敏子	（広報）
	10Ａ	若尾迪治	（名簿）
	12Ｃ	杉本安弘	（総会）
	23Ｈ	渡部　曜	（校内）
	29Ａ	斉藤智夫	（書記・会則）
	37Ｈ	佐藤高史	（会報）
会　計	３Ａ	太田敏夫	

平成４年度　都立文京高等学校同窓会会計報告

平成４年３月31日～平成５年３月31日

会長　渡辺剛彰　会計　太田敏夫

会計監査　榎本幸三　佐藤高史

１．財産目録　平成５年３月31日

◆基本財産	¥27,800,000-
◆現金	¥1,614,659-
◆物品　両開書庫４／書類入れ１／金庫２／手提金庫１／机２／椅子１／ファイル１／ストーブ１／カメラ３／三脚１	
◆郵便口座（３／９現在）	¥0-
◆奨学金（含累積利息）	¥5,645,178-
◆会館建設基金（含累積利息）	¥3,136,675-

２．現金

◆収入	¥18,417,460-
繰越し	¥3,769,063-
会費（４年度卒12,500×148、振618）	¥5,224,382-
利息	¥1,235,373-
郵便振替（50周年、奨学金、名簿代など）	¥4,082,000-
50周年パーティー　当日入金	¥1,060,000-
50周年祝儀、寄付、その他（1878）	¥291,878-
賛助金（270,000）、奨学金	¥285,000-
50周年基金より	¥2,469,764-
◆支出	¥16,802,801-
経常費	¥14,467,801-
各部、事務手当	¥40,000-
名簿（3,700×580とバラ364組）	¥2,502,301-
名簿原稿打直代（版のいたみのため）	¥800,618-
会報（15,000部）	¥1,860,362-
送料（175×12,847）	¥2,248,946-
宛名書き、発送	¥592,259-
はがき、振替用紙	¥156,251-
その他	¥100,152-
学校案内（103×2,000＋消費税）	¥212,180-
後援費	¥40,000-
表彰（23名）	¥230,000-
運営費	¥252,590-
通信、交通費	¥224,261-
記録、写真費	¥75,280-
50周年記念行事（5,132,601）	
パーティー	¥3,893,022-
その他（資料用本箱、印刷物、封筒代他）	¥1,239,579-
慶弔費	¥0-
基本財産	¥2,000,000-
奨学基金	¥335,000-
◆繰越し	¥1,614,659-